



小学校5・6年生のみなさんに読んでほしい本を集めました!



えほん



よみもの

?Q: ちしき



がんばって読んでみよう!

読んだら
チェック!

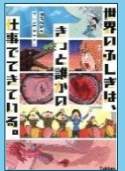
リジーと雲



テリー・ファン/作
エリック・ファン/作
増子久美/訳
化学同人(2023年)

ある日リジーは、雲売りから雲を買います。雲といっしょにくらすには、たくさんのきまりがあり、名前をつけて水やりをして育てます。何かを大切に思う心のやさしさにふれる絵本です。

世界のふしぎは、きっと誰かの仕事でできている。



田丸雅智/著
フルカワマモル/絵
Gakken(2024年)

日常の中にある不思議な出来事を作るための「ふしぎ」な仕事をする人がいます。子どもたちや若者が仕事を体験し、その不思議さにおどろきながら興味を深め、「やりがい」を知っていくお話です。

直紀とふしぎな庭



山下みゆき/作
もなか/絵
静山社(2024年)

直紀とおじさんは、白い子ねこに案内されるように、庭付きの古い家を見つける。遠い山が見えるその庭には、水をすって大きくなるお化けや、しゃべる折り紙といった、不思議なものが集まって来る。
*シリーズ『直紀とひみつの鏡池』もあります。

ラベンダーとソプラノ



額賀濤/作
いつか/絵
岩崎書店(2022年)

真子は合唱クラブで歌う小学六年生です。きびしい練習と周囲の期待になやんでいます。そんな時、自由に歌うボーイソプラノの^{はじめ}を見て、歌う意味を考え始めます。がんばる人に読んでほしい本です。

父さんが帰らない町で



キース・グレイ/作
野沢佳織/訳
金子恵/絵
徳間書店(2020年)

戦争に行ったまま帰ってこない父を待つジョーとウェイド。ある日、町にカーニバルがやってきたので二人で行くことにしました。しかし、出会った同級生のケイレブ、サニーとけんかになってしまい…。

フォグ 霧の色をしたオオカミ



マルタ・パラッツェージ/作
杉本あり/訳
岩崎書店(2023年)

ストリートチルドレンの少年クレイはある日、町にサーカス団がやってくることを知って、テントのうらにしのびこんだが…。仲間、動物、多くの子どもや大人と出会って、少年クレイは成長していく。